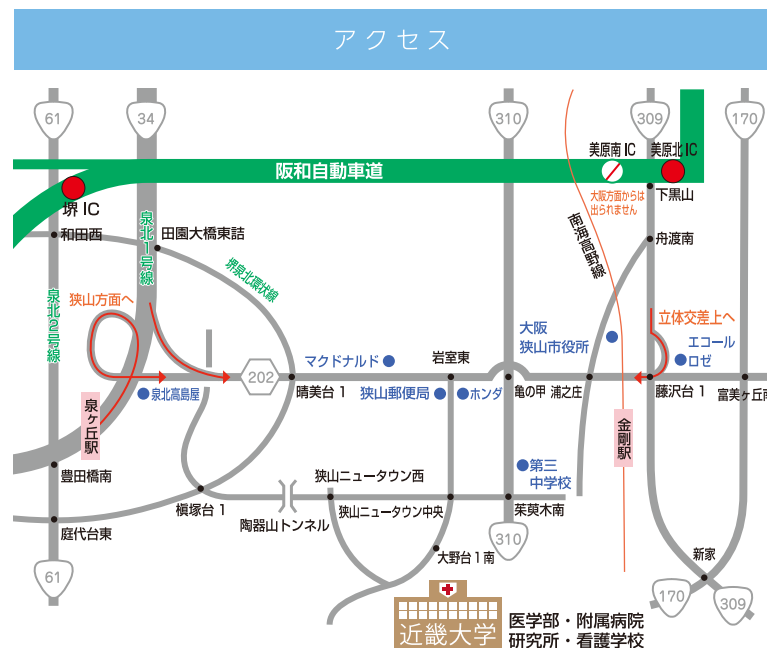


きずな

Vol.17
Winter-Spring

Kindai
University
Hospital



電車・バスでお越しの場合



各診療科のご案内

3F 産婦人科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、疼痛制御センター(麻酔科)、形成外科、歯科口腔外科、東洋医学診療所

2F 循環器内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、消化器内科、血液・膠原病内科、腎臓内科、神経内科、腫瘍内科、呼吸器・アレルギー内科、メンタルヘルス科、外科(上部消化管、下部消化管、肝胆膵)、外科(肺)、外科(乳腺内分泌)、外科(小児)、脳神経外科、心血管外科、心療内科、漢方診療科、緩和ケア科

1F 整形外科、放射線治療科、放射線診断科、リハビリテーション科

外来受付時間

平日	土曜	休診日
予約外又は 紹介状をお持ちでない患者さん 8時30分～11時30分	8時30分～11時00分	日曜日・祝日 創立記念日 (11月5日) 年末年始 (12月29日～1月3日)
紹介状をお持ちの患者さん 8時30分～14時00分		

※ 当院での治療等を必要とされる場合、紹介医からの紹介状が原則となっておりますので、当院宛の診療情報提供書(紹介状)を持参頂きますようお願いいたします。

※ 初診時に紹介状をお持ちでない方には、保険外併用療養費として10,800円(税込)をご負担頂きます。

※ 診療科によっては、完全予約制や休診日もございますので、詳しくは各診療科にお問い合わせください。

患者さん用駐車場 ご利用案内

最大料金1,000円が適用

最大料金適用日時 平日・土 14:00～24:00
日・祝 13:00～24:00

入場より最初の30分無料

当日受診の患者さん

入場より3時間まで **100円** (以降60分100円)

入場より4時間まで **300円**

当日1日最大料金 1,000円

お見舞いの方・一般の方

入場より1時間まで **300円** (以降60分200円)

当日受診の患者さんは、駐車券を院内へお持ちいただき、「2階会計窓口」で割引処理を行ってください。精算は屋外(病院棟1階出入口付近)の事前精算機をご利用くださいますよう、お願い申し上げます。

編集後記

近畿大学医学部附属病院広報誌「きずなVol.17」をお届けします。地域医療から先進医療まで幅広く、安心・安全な医療を提供できる特定機能病院として、皆さまに貢献できるよう教職員一同取り組んでいます。近大病院DMAT隊(災害派遣医療チーム)は災害時に人命救助に活躍しています。これからも附属病院の取り組みや情報を分かりやすくお伝えできるよう、努めて参ります。今後とも皆さまとのつながりを大切に「きずな」をご愛読のほど、宜しくお願い申し上げます。

発行日 平成28年12月

発行場所 近畿大学医学部附属病院

編集 広報誌発行委員会 大磯 直毅

<http://www.med.kindai.ac.jp/huzoku/kizuna.html>

きんだいびょういん 検索

お知らせ 広報誌「きずな」のバックナンバーは、病院ホームページよりご覧いただけます。アンケートもホームページ上で実施しておりますので、ぜひご協力お願いいたします。



Kindai Now

心臓病を
早期に見つける
胎児心エコー検査

特集1

医療ロボット「ダ・ヴィンチ」による

子宮頸がん治療
腎がん治療

特集2

がんと向き合う

がん相談支援センター

..... 変わる近大病院

眼科の日帰り手術スタート

..... 特集

PET/CT検査による
認知症検査の最新情報

今号の表紙

DMAT

DMATとは「Disaster Medical Assistance Team(災害派遣医療チーム)」の略。大規模災害や多数の傷病者が発生した事故現場などへ約48時間以内に駆けつけ活動する、機動性を持った専門医療チームです。



近畿大学医学部附属病院



病院長 東田有智

1975年の開院以来、南大阪エリア唯一の大学病院、そして高度先進医療特定機能病院として、「安全で質の高い医療」を提供することを目指してきました。今後も施設、設備での充実に加え、スタッフ一人ひとりの医療人としての情熱、優しさを確固としていくことで、さらに魅力的な病院にしていきたいと考えています。また、情報発信力の強化も重要なテーマです。当院ならではの先進的な活動を広く伝え、日本の医療シーンをリードしていきます。

病院長就任にあたって

高度先進医療
特定機能病院に相応しい
ハードとソフトの充実と
情報発信力を。

CONTENTS

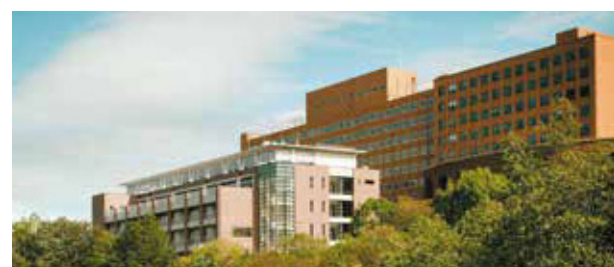
病院長メッセージ	P.1
[Kindai Now] 心臓病を早期に見つける胎児心エコー検査	P.2
[特集1] 医療ロボット「ダ・ヴィンチ」によるがん治療	P.3~4
[特集2] がんと向き合う「がん相談対策センター」	P.5~6
[変わる近大病院] 眼科の日帰り手術スタート	P.7
[Face of the hospital] 看護部/95病棟/摂食・嚥下障害認定看護師	P.8
[今、気になる病] 早期認知症	P.9~10
PET/CT検査による認知症検査の最新情報	P.11
[近大栄養部発信!] おいしい栄養食レシピ	P.12
[診療科紹介] 心療内科	P.13
[研究室紹介] 微生物学教室	P.14
[卒業生の今] たかいクリニック内科・眼科	P.15
[連携病院つなぐ] 医療法人啓仁会 咲花病院	P.16
イベントスケジュール	P.17
患者支援センター	P.18

理念

患者本位の開かれた病院として、安全で質の高い先進医療を提供します。

基本方針

- 1 特定機能病院として、医学医療の進歩に関与し、社会に貢献します。
- 2 教育病院として、人に愛され、信頼され、尊敬される医療人を育成します。
- 3 南大阪における基幹病院および救急災害病院として地域医療に貢献します。
- 4 働きがいのある病院として、チーム医療と環境整備に努力します。



Kindai Now

心臓病を早期に見つける胎児心エコー検査

染色体異常や水頭症よりも
高確率で胎児に現れる心臓病。

胎児に見つかる異常としては染色体異常や水頭症が一般的ですが、実は心臓病の方がはるかに多く、その割合は胎児の100人に1人程度と言われます。胎児の心臓に異常があることを把握しないまま出産すると、病気の診断が遅くなり、本来受けられるはずだった適切な治療が受けられない可能性があります。そうならないためには専門の知識と技術、そして高性能な機器を正確に扱える医師による診断が不可欠。産科でのエコー診断で気になることがあった場合には、当院で胎児心エコー検査を受けることをおすすめします。



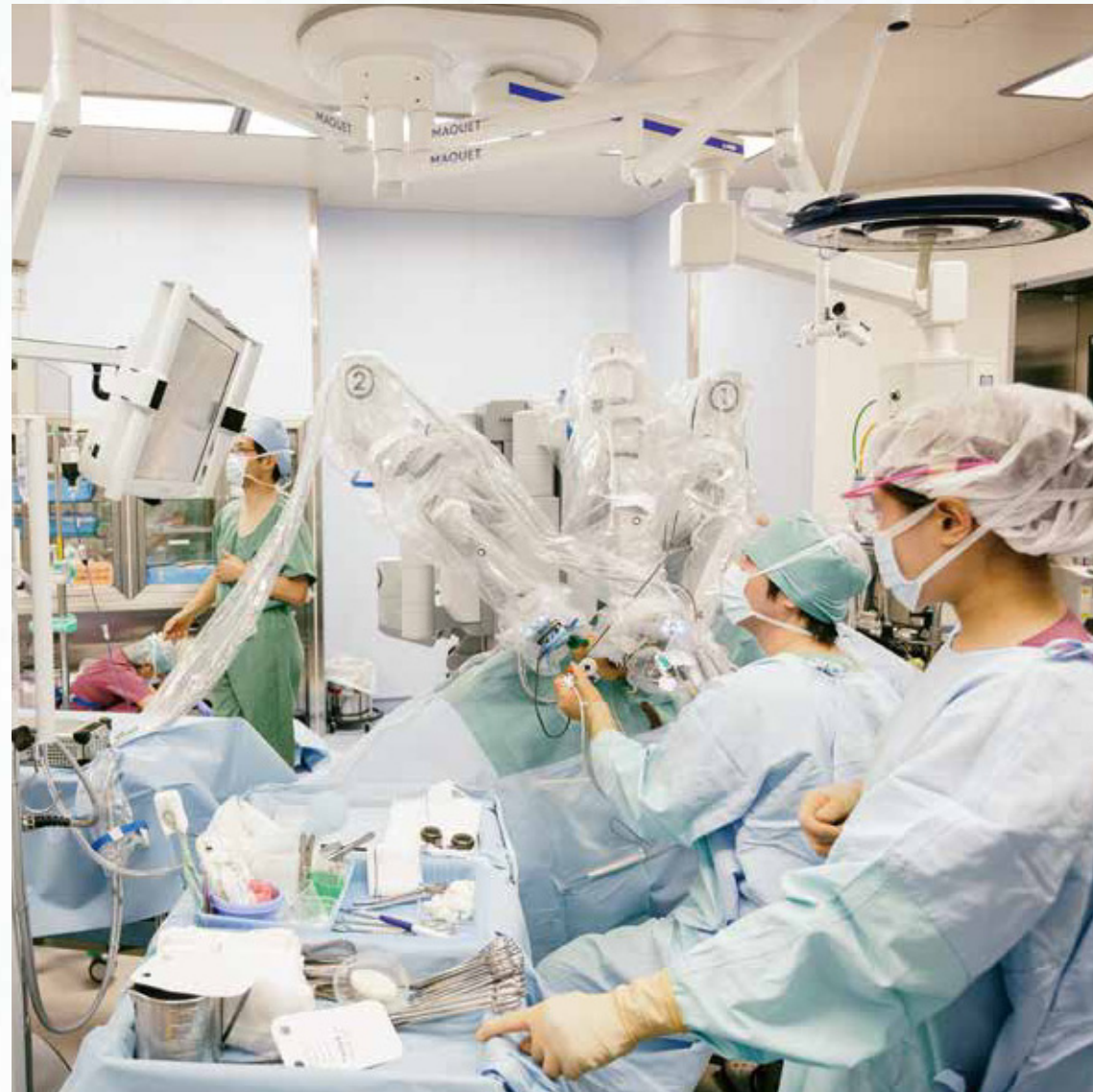
安心して出産するためには、専門医による診断を。

胎児の心臓に異常が見られても、適切な処置を行えば多くの場合で健やかに成長することができます。当院では南大阪エリアの妊婦さんが安心して出産を迎えられるよう、地域医療とも連携を強化。エコー画像をネットワークで共有するなどして、診断精度の向上に取り組んでいます。また、妊娠初期から診断できるようにするなど、常にその技術力を高めています。



特集 1

医療ロボット ダ・ヴィンチによる 子宮頸がん治療 / 腎がん治療



近畿大学医学部附属病院におけるロボット支援腎部分切除術

[医療ロボット ダ・ヴィンチ]

米国で開発された内視鏡下手術用の医療ロボット。

内視鏡手術は、従来の開腹・開胸手術等比べて手術創が小さいため、術後の入院期間を短縮できます。

ダ・ヴィンチは、内視鏡カメラとアームを患者さんに挿入し、医師が3Dモニターを見ながら遠隔操作で装置を動かすと、

その手の動きがコンピュータを通してロボットに忠実に伝わり、手術器具が連動して手術を行います。

従来不可能とされていた動きを行うことも可能な、画期的なロボットです。

世界で、日本で、
利用が広がる
手術支援ロボット。

世界で約2800台が導入されており、日本でもここ数年で普及している最新鋭の手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」。日本では平成24年4月に前立腺がん摘出術において保険適用され、先進的な医療であるにも関わらず、医療費の負担は従来の手術とあまり変わらなくなりました。さらに、高額療養費制度を利用することでより負担を少なくすることが可能に。今後は胃、肺、大腸、子宮などさまざまな臓器への適用拡大が期待されています。当院では泌尿器以外にも子宮、胃、大腸などにもダ・ヴィンチを利用しています。

体への負担を少なく、
精度の高い手術を
行うことが可能に。

ダ・ヴィンチでは3次元の立体画像をもとに執刀できるため、より正確に患部を捉えることができます。また、手ぶれや誤作動を防いだり、大きな動作で細かな操作ができたりと、作業精度の向上に大きな効果を発揮します。さらに開腹・開胸手術に比べて、手術でできる傷口が小さく、出血量も少ないので、手術後の疼痛の軽減や合併症リスクの大幅な回避にも効果的。手術後の早期回復、入院期間の短縮にもつながり、患者さんの早期の社会復帰を実現します。ダ・ヴィンチの精密な手術は、患部以外の正常な組織や神経を傷つけずに済み、性功能や排尿機能の維持を実現します。

子宮頸がんの
完全治癒に向けた
新たなスタート。

当院では2016年7月から子宮頸がんに対して腹腔鏡下広汎子宮全摘術に加え、ロボット支援下広汎子宮全摘術も先進医療として厚生労働省認定を受け、適用することになりました。子宮頸がんは婦人科腫瘍の中で特に20~40代のこれから出産を控える女性たちに多い病気です。「ダ・ヴィンチ」を使ったロボット手術では5~12mmの小さな穴を数カ所開けるだけで済み、傷口も時間の経過とともにほぼ目立たなくなるので、特にメリットとなるでしょう。また3D映像で患部を詳細に把握することができるので、出血量を減らしたり、術後に排尿障害が起こる確率が格段に低下することも見込めます。これまでは1ヶ月ほど要していた入院期間も1週間程度に短縮。仕事や家庭を持つ方にとっても、手術を受けやすい環境が整いました。先進医療として認められたので、保険に先進医療特約などをつけている方にとっては費用面でも安心できるものに。がんになる前に対策できるのがベストですが、万が一がんと発症してしまってもこれまでよりも少ない負担で治療をすることができます。



産科婦人科学教室 教授 万代昌紀



血管の集まりである
腎臓手術を
これまでよりも安全に。

移植、結石、神経、腫瘍、小児など全泌尿器科領域で、当院では非常に質の高い医療を行ってきました。これまでも泌尿器科では、3名の泌尿器腹腔鏡技術認定医が中心となって、術後の回復が早く身体に優しい腹腔鏡手術を積極的に導入してきた実績があります。以前は開腹手術により治療してきた小径の腎腫瘍や前立腺がんの患者さんには、創が小さく術後の痛みも少ない腹腔鏡手術・ロボット手術は大きなメリットがあると考えています。そして、今後は前立腺がんに対してのみ適用していたロボット手術を、腎がんにも拡大していく予定です。腎がんの発生率は日本では成人悪性腫瘍の約3%、60歳~70歳代で最も多く発症します。腎臓は血管が集中している部位なので、従来型の手術では熟練の技術と経験が必要でした。しかし、3D映像を得ながら、様々な角度に器具を動かせるロボット手術では、余分な血管を傷つけることなく処置を行えるので、出血量を大幅に軽減。より安全な手術を多くの医師が執刀することが可能です。もちろんロボットだけに頼ることなく、経験豊富な医師の技術との相乗効果で、質の高い治療を提供していきます。



泌尿器科学教室 教授 植村天受

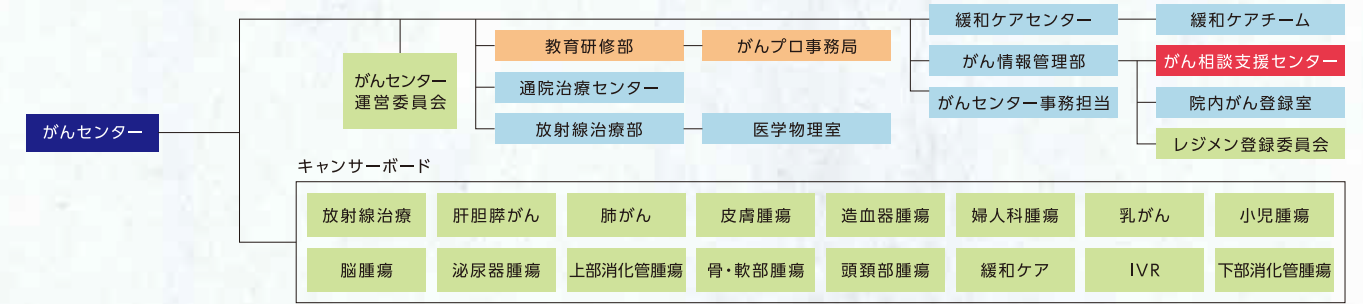
質の高いがんの治療とケアを提供するために
がんと向き合う「がん相談支援センター」



[がんセンター]

当院は「質の高い、がんの治療とケアを提供するために」を目指して、2007年にがんセンターを開設しました。センター内には、通院治療センター、放射線治療部、緩和ケアセンター、がん相談支援センターを有し、質の高いがん医療の提供はもちろんのこと、地域の医療機関や地域の方々への情報発信、優れたがん専門医の育成に取り組んでいます。

がんセンター組織図



患者さんご自身も、ご家族の方も。
 納得のいく医療を受けるための第一歩に。

がんと向き合うためにはがんという病気のこと、治療のこと、療養生活のこと、社会制度のことなどについて、正しく把握、理解することが大切です。しかし自分の悩みを人に打ち明けることは難しいと感じておられる方もいらっしゃるかもしれません。また、治療に関する疑問や不安の場合には、医師に対して遠慮してしまうこともあるかもしれません。そんなときに利用していただきたいのが、「がん相談支援センター」です。「がん相談支援センター」は全国のがん診療連携拠点病院に設置が義務付けられており、当院でもがん相談員としての研修を受けた看護師が中心になって8年前から運営しています。現在は院内・院外の患者さんを問わず、年間で1,200件を超えるご相談に対応しています。内容は多岐にわたりますが、治験、臨床試験、免疫療法など、新しい治療方法に関するものが多く「がん相談支援センター」では、最新情報の提供を通して、患者さんの意思決定の支援をしています。「がん相談支援センター」が対象にしているのは患者さんご自身だけではありません。ご家族の方など、どなたでもご相談いただけるので、お気軽にご利用ください。

がんになっても働きながら生活を。
 就労支援にも積極的です。

がんを抱えていても、働きながら自分らしく生きていけるように。当院の「がん相談支援センター」では、がん患者さんのための就労支援に積極的に取り組んでいます。「治療が大変だから仕事を続けられない」「副作用が辛くて働けない」という方には、医師や緩和ケアセンターなどの必要な職種と連携を図り、相談に対応しています。また社会制度に関わることはソーシャルワーカーとの連携も緊密にしています。当院の「がん相談支援センター」は常に患者さんと一緒に考え、同じ歩幅で前歩いていくことを目指してきました。その思いはこれからも変わることはありません。がんと向き合うあなたを支援します。

がんに関する疑問や不安、
 なんでもご相談ください。
 相談受付時間 / 10:00~16:00
 相談方法 / 面談
 相談時間 / 30分
 直通番号 / 072-366-7096



● 管理栄養士が提案するがん患者さんのための食事と工夫

化学療法や放射線治療を受けておられる場合、有害事象として、口内炎などで食べ物が口腔内でしみて食事が摂りにくいということがあります。そんな時は刺激物や酸味・濃い味付けは避け、口当たりの柔らかいメニューを選びましょう。特に唾液の分泌が低下されている場合は、とろみをついた清まし汁などを先に口に含んでおくと、その後の咀嚼がスムーズになることも。今回は卵や豆腐など身近な食材を使用したメニューをご紹介します。日頃不足しやすい鉄分やカルシウムなどのミネラルの補給もできます。

空也蒸し(豆腐入り茶碗蒸し) (1人分)78Kcal/タンパク質6g/カルシウム40mg/鉄分1mg(1日必要量の1/10)

作り方

- 卵をよく割りほぐし、30℃くらいに冷ましただし汁を少しづつ入れ、塩・醤油を入れ、キッチンペーパーでこしておく。
- 容器に一口大に切った豆腐を入れ、(1)の卵液、茹でた人参刻みとほうれん草刻みを入れて、容器にラップをして蒸し器で蒸す。
- 蒸気の上った状態から強火で1~2分、弱火で15~20分くらい。串をさして卵液がついてこなければ、出来上がりです。

材料
(1人前)

- 卵…半個
- 絹ごし豆腐…50g(1/6丁)
- 茹でほうれん草刻み…5g
- だし汁…110g(卵3.5倍程度)
- 茹で人参刻み…5g
- 塩…0.5g(さらに好みでうす口醤油3~5g加える)

POINT

清まし汁に水溶き片栗粉を入れてとろみあんを作り、少しかけると口当たりがさらになめらかになります。



※個人的な栄養相談も実施しております。ご要望がありましたら、まずは主治医にお伝えください。

看護部 FACE OF THE HOSPITAL



95病棟

上部消化管外科、呼吸器外科、歯科口腔外科の患者さんが入院する混合病棟です。手術や、化学療法の治療を目的とする患者さんを受け入れています。看護・ケアに対しては、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・栄養士と共に、チーム医療を実践しています。

また、手術後の患者さんが、出来るだけ早期に離床を行い、手術後の合併症を最小限にできるようにスタッフが一丸となって頑張っています。

看護長からの一言

重症度の高い患者さんも笑顔になれるケアを

手術前・手術後看護の実践において多職種と連携し、患者さんが安心して療養生活を送れることができるように日々努力しています。重症度の高い患者さんが多いですが、コミュニケーションを密に行い、緊張感の中にも和やかな雰囲気大切にしています。

今城 昭江

スペシャリスト紹介

患者さんの『食べたい』想いに寄り添って

摂食・嚥下障害看護認定看護師は、病気や加齢に伴う身体機能の低下などによって、食べることや飲み込むことができなくなった患者さんに対し、安全に食事ができるようサポートする役割を担っています。患者さんの摂食・嚥下機能や障害の程度を評価して、その人のもつ機能の維持・向上のためのリハビリテーションを実施したり、食べやすい食事形態の検討や食事に適した姿勢の調整をするなど、多職種とともに行っています。なによりも患者さんの『食べたい』思いに寄り添い、安全においしく『食べる』ことができるようサポートしていきたいと考えています。

摂食・嚥下障害看護認定看護師/
95病棟 主任 宇城 恵



変わる 近大病院

眼科の日帰り手術スタート

眼科学教室 教授 松本長太



眼科専用手術室の新設で
当院でも外来での
日帰り手術がはじまります。

「日帰り」「簡単」
ではありません。
術後は適切なケアを。

件数の多い眼科手術の効率化を図るため、2016年6月より中央手術室内に眼科専用ルームが新設されました。以前の手術室は他科との共用であったため、件数に制限があり、すべて入院手術となっていました。これからは外来による日帰り手術が可能にも。もちろん白内障をはじめ、日帰り手術が一般的になっているケースでも、高齢で独居の方など、その日の内に自宅に戻ることに不安のある方は、これまで通り入院手術をご希望いただけます。また、専用ルームをフル稼働させることで、これまで手術までにお待ちいただいていた日数も大幅に短縮されていくことが見込まれています。

「外来手術」「日帰り手術」というと、「簡単なもの」とイメージされるかもしれませんが、実際に行っている手術内容は日帰りでも入院でも変わりありません。手術翌日に診察を受ける、きちんと点眼をする、といった注意点は必ずお守りください。また、日帰り手術を予定していても、患部の状態によっては急遽入院に切り替わる場合もあります。日帰りの手軽さと、入院の安全性。そのどちらも大切に、患者さんの安全第一を基本にした眼科治療をこれからも提供していきます。

新手術室の特徴

外来専用の待合スペース、歯科医院のようなクリーニングベッドなど、日帰り手術に対応した眼科専用手術室の運用がスタート。網膜剥離など、緊急性を要する患者さんについても、これまでよりもスピーディーな医療を提供することができるようになりました。



今、気になる病

早期認知症

2025年には全人口の4人に1人が高齢者になると

予測されているほど超高齢化社会が進む日本。

医療の進歩やライフスタイルの変化で身体の健康を

長く維持しやすくなった一方で、認知症への不安が広がっています。

認知症も他の病気と同じように早期発見、早期治療がとても大切。

気になる症状が現れたら、専門医に相談するようにしましょう。



✓ 注意したい！認知症のサイン

- 忘れ物が増えた
- 財布の置き場がわからない
- やる気が出ない
- 料理を焦がしてしまう
- 仕事のミスが増えた

超高齢化社会の今、 誰もが避けて通れない病のひとつ。

早期認知症センター 副センター長
教授
石井 一成

認知症とはいろいろな原因で脳の細胞がダメージを受けることによって認知機能が低下し、生活に支障が出ている状態のこと。高齢になるほど発症率が高くなりますが、若年型と呼ばれるものは働き盛りの50代でも発症します。主な症状は物忘れに代表される「記憶障害」、時間や季節、今いる場所や人がわからなくなる「見当識障害」、もの盗られ妄想などです。これらの症状はなかなか自分で気づくことはできません。本人の周りで暮らしている人が「最近様子がおかしい」「最近怒りっぽいし、急に性格が変わったかな?」「単純なミスが増えたな」などと気づき、声をかけてあげることが発見のきっかけになることが大半です。

「認知症」と言っても種類はさまざま。 どのタイプでも早期発見が大切です。

ひとくちに「認知症」と言っても、種類はさまざまで、それに合わせた治療方法があります。最も多いのは「アルツハイマー型」と呼ばれるもの。根治治療はできませんが、薬によって進行を遅らせることができます。これは「レビー小体型」も同様です。一方、手術治療を行うのが「正常圧水頭症」や「硬膜下血腫」のタイプ。これらは手術によって大幅な改善を見込むことができます。どのタイプにしても早期発見をすることが大切。早く治療を開始することで、認知機能の低下を緩やかにすることが可能になります。

PET/CT検査を利用すれば、 より早期に、詳細な診断が可能。

認知症の疑いがある場合は医師による問診、脳の一般的な検査である「神経学的検査」、知的機能を測る「神経心理検査」、脳の画像検査などを経て、認知症なのか、それとも他の病気に起因するものなのかを調べます。画像検査はMRIが広く利用されますが、より早期に、より詳細に脳の状態を把握するためにはPET/CT検査がおすすめ。当院では『先進医療B』として認められているので、保険診療と組み合わせて利用することが可能です。

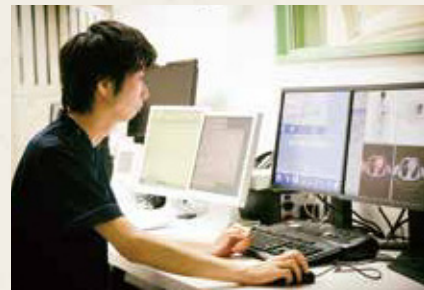


PET/CT検査による 認知症検査の最新情報

脳のPET/CT検査により、脳卒中、てんかん、脳腫瘍、そして認知症など、さまざまな中枢神経系の病気が正確に診断できるようになり、早期発見・早期治療、よりよい治療方法の選択に役立っています。気になる症状があって不安を感じることもあるなら、脳の「PET/CT検査」を受けてみませんか。

認知症の発症自体を予防するための取り組みもはじまっています。

放射性同位元素をつけた薬剤を体内に取り入れ、専用のマシンで撮影することで脳の異常を把握できるPET/CT検査。一般的な検査方法であるMRI、CT、脳血流SPECTよりも格段に鮮明な画像を取得できるので、これまでは見落とされがちであった超早期段階のアルツハイマー型認知症を引き起こしている部分まで発見することができます。発見が早ければ早いほど、治療の開始も早く、その分症状が安定した状態を長く維持することが可能。ますます伸びている「老後」と呼ばれる時期を、穏やかに過ごすためにも、なるべく早い段階での利用がおすすめです。また、当院では認知症が発症する前、予防期からの医療にも積極的。「アミロイド」「タウ」といった、脳の異常の原因となる物質を認知症発症前から検出できるPET/CT検査も、他施設と連携しながら試験しています。高齢化社会を健やかに生きるために。そのための取り組みも当院の使命です。



PET/CT検査の流れ



安静にしている間でも水分を充分補給し、トイレで排尿してください。撮影前に排尿していただきます。

※使用する薬剤によって安静時間などは変わります。



おいしい 栄養食 レシピ delicious nutritional recipe

病院食は普通食を基本にして、減塩食や糖尿食などさまざまな食糧に合わせて展開しています。そこで同日の減塩食と糖尿食の献立と、おいしく食べられるポイント、ご家庭でも作れるレシピをご紹介します。

MAIN DISH



01

1日塩分
負荷6g以下!

揚げ物は油の旨みで薄味でもおいしく食べられます。タルタルソースはたくさん使用すると高カロリーですが、醤油などの調味料に比べ塩分濃度は低いので、適量を使用することで減塩に役立ちます。

[減塩食] 鮭フライ

エネルギー680kcal タンパク質32g 脂質26g 塩分2.1g

作り方

1. 鮭を半分に切り、塩こしょうをする。じゃがいもはくし切りにして水にさらしておく。
2. 鮭に小麦粉、溶き卵、パン粉を順につける。じゃがいもは水気をふいておく。
3. 170°Cに熱した油で(2)の鮭とじゃがいもを揚げる。
4. 油を切ってじゃがいもに少しの塩をまぶす。
5. 盛り付け、タルタルソースを添えて出来上がり。

材料(1人前)

鮭…1切 卵…適量 塩…0.2g
塩…0.5g パン粉…適量 タルタルソース…大さじ1
白こしょう…少々 じゃがいも…50g
小麦粉…適量 てんぷら油…適量

SIDE DISH

+ 煮奴

材料 ……………
豆腐、濃口しょうゆ、砂糖、酒、みりん、片栗粉

あんかけにすることで味がまとって少量の調味料でもおいしく食べられます。



02

個人に合わせた
エネルギー量を
バランスよく!

鮭フライを焼き物に変更することでカロリーを減らせ、野菜も一緒に摂れる料理になっています。ホイルに包んでオーブンやグリルで焼いてもよいですね。

[糖尿食] 鮭のちゃんちゃん焼き風

エネルギー510kcal タンパク質31g 脂質10g 塩分2.3g

作り方

1. キャベツはざく切り、玉葱はくし切り、人参は短冊切りにする。赤みそ、砂糖、みりんを合わせ調味料を作る。
2. フライパンに鮭、(1)、(2)を入れてふたをして蒸し焼きにする。
3. 火が通ったら最後にごま油をまわしかけて出来上がり。

材料(1人前)

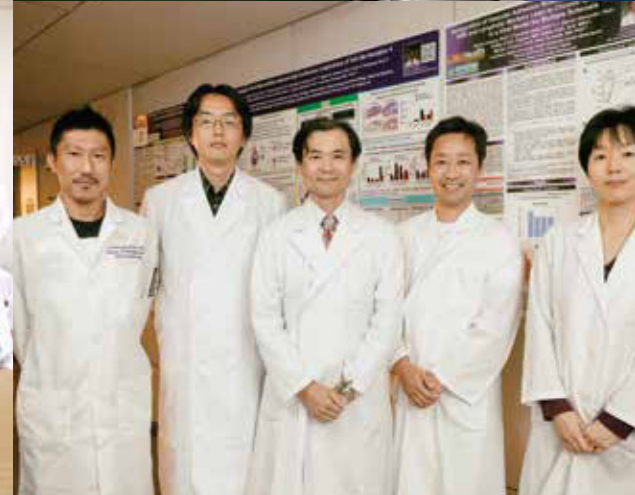
鮭…1切 人参…10g みりん…小さじ1/4
キャベツ…50g 赤みそ…大さじ1/2 ごま油…少々
玉葱…30g 砂糖…小さじ1/2

花かつお・ごまなどの薬味や、ポン酢(かんきつ類の果汁)を入れることで醤油の量を最小限に抑えられ、薄味でも美味しく仕上がります。

+ 和風大根サラダ

材料 ……………
大根、胡瓜、わかめ、コーン缶、花かつお、白ごま、ポン酢、濃口しょうゆ

+ 米飯150g



心療内科

DEPARTMENT OF PSYCHOSOMATIC MEDICINE

さまざまな専門家が
チームになって
心と身体にアプローチ。

内科学教室(心療内科部門) 教授
小山 敦子
ITSUKO KOYAMA

心身症を診る専門の診療科。

身体疾患の中でその発症や経過に心理社会的な問題が関与している「心身症」を専門としています。具体的な症状で多いのは、過敏性腸症候群や機能性ディスペプシアといった消化器疾患や、頭痛、高血圧症などで、うつ病や強迫性障害などの精神疾患を専門とする診療科ではありません。症状の改善に向けては医師だけでなく、心理士やソーシャルワーカー、栄養士など、さまざまな専門家と緊密に連携。疾患だけを診るのではなく、病気を抱える患者さん自身を全体でとらえた方法で治療を行っていきます。



患者さんの心と身体に血の通った医療を。

心療内科が単独の診療科として独立したのは2015年4月。その際に作成したロゴマークは「Mind(心)」と「Body(身体)」の頭文字に、血の通った医療をイメージした赤い曲線を組み合わせました。この思いは心身症だけでなく、がん治療、透析治療中の患者さんに対しても同じ。心身、社会的な苦痛、スピリチュアルペインをトータルで緩和できるように取り組んでいます。当科では患者さんに十分に寄り添うため、初診であっても予約制を採用。受診の際はまずは患者支援センターへご連絡ください。

微生物学教室

MICROBIOLOGY LABORATORY

世界から病気を
ひとつでもなくしたい

微生物学教室 教授
角田 郁生
IKUO TSUNODA

感染症が起こったときの反応を研究。

微生物学研究室では細菌、ウィルスが体内に入り、感染症が起こったときにどういう反応が起こるかを研究しています。また、感染症になると病原体をやっつけようと免疫が出ますが、その働きが強すぎると正常細胞まで破壊してしまいます。そのため、今起こっている細胞のダメージや疾患の症状のどこまでが細菌、ウィルスによるものなのか、どこからが自己免疫によるものなのか。その両方をきちんと調べ、正確に把握することから、適切な治療方法を確立するための研究へとつなげています。



研究力だけでなく、発信する力も大切に。

世界にはまだまだ研究途上の病気があります。例えば、突然死の原因となることも多い「心筋炎」はウィルスの感染で起こりますが、治療薬は完成されていません。また、日本でも1万人ほどの患者さんがいる「多発性硬化症」はウィルスと自己免疫、どちらが原因か特定するには至っていません。一方で子宮頸がんや麻疹などのように治療薬やワクチンはあるのに、誤解や知識不足によって未だに根絶できていない病気もあります。ラボの中で研究するだけでなく、情報を発信していくことも私たちの大切な使命だと思いますね。

Cooperation Hospital
連携病院

当院で受診いただいている患者さんの多くは近隣の医療機関からの紹介でお越しいただいています。専門的な治療が終了したり、ある程度病状が落ち着けば、紹介元の医療機関に紹介させていただいたり、患者さんに本当に必要な医療を適切な医療機関で受けていただけるように緊密な連携を行っています。

医療法人啓仁会
咲花病院

「1.患者様の心に報いる 2.土地の心に報いる 3.仲間の心に報いる」を理念とし、昭和61年（1986年）10月に咲花病院は開設されました。幅広い良質の医療を便利に提供することを基本方針とし、開設から現在に至るまで地域の皆様のために医療と介護に貢献されています。診療科数14科、病床数94床（一般病床50床、地域包括ケア病床44床）を備えており、介護事業所・介護施設も多数開設されています。和泉市中央部丘陵山手地区を中心に急性期医療を行い、急性期医療の後は積極的リハビリを行い患者さんの早期退院を目指されています。また、近隣の診療所・病院・介護施設との緻密な連携をはかり、協力して医療介護も担われ、在宅医療・介護サービスの充実にも努められています。

咲花病院と当院とは患者さんに適切な医療を提供できるよう、診療機能に応じた密接な医療連携を行っています。

卒業生の今

深いきずなを感じる母校

「8期卒業生」高井博之先生

昭和62年（1982年）に近畿大学医学部を卒業後、香取教授の旧第一内科に入局し、厳しい中にも温かいご指導で研修させていただきました。大学では主に不整脈を専門とし、アブレーションやペースメーカー・ICD（植込み型除細動器）の治療を行ってまいりました。

そして不思議なご縁で平成17年（2005年）に近畿大学医学部附属病院のお膝元である滝谷に「たかいクリニック」を開業させていただいています。

開業当初から、地元の患者さんが近畿大学医学部附属病院とのつながりを感じ、当院を受診いただくことが多く、母校に対する深いきずなを感じ日々の診療に励んでいます。また、地元の患者さんが附属



病院への紹介を希望されることが多く、母校の地元への貢献と信頼感を感じずにはいられません。さらに、今年の6月からは当クリニックにて14期卒業生の妻・七重が眼科を開業しており、ますます母校のありがたみを感じる毎日です。

今後とも夫婦ともども地域診療に貢献したく思いますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



たかいクリニック内科・眼科

診療科目／内科・眼科

診療時間

	時間	月	火	水	木	金	土	日
内科	9:00~12:00	○	○	○	×	○	○	×
循環器科	16:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×
眼科	9:00~12:00	○	○	検査日	×	○	○	×
	16:00~18:00	×	○	×	×	○	×	×

※水曜午前は検査日となりますので、通常の診察はおこなっておりません。
休診日：木曜、日曜、祝日、土曜午後

病院情報

〒586-0007 大阪府河内長野市松ヶ丘東町1805-1 松ヶ丘メディカルセンター内
TEL 0721-50-1119
URL <http://www.ric.hi-ho.ne.jp/takaclinic/index.html>



病院からのメッセージ

当院は和泉市中央部にて昭和61年(1986年)に開設し、今年で30周年を迎えます。開院当初より、地域密着型の医療を目指し、急性期医療・回復期医療を行ってまいりました。近畿大学医学部附属病院様とは密接な関係を築いて頂き、スムーズな医療連携が行われております。30周年を機に、さらに、地域の皆様方に必要とされる病院になるべく努力していく所存でございますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



医療法人啓仁会 咲花病院

〒594-1105 大阪府和泉市のぞみ野1-3-30

TEL 0725-55-1919 URL <http://www.sakibana.or.jp/hospital/>

イベントスケジュール

当院では医療に関するさまざまな講座・教室などを開催しております。

お気軽にお問合せ・ご参加ください。

第9回市民公開講座 「肺がん治療のすべて」

「がん」という病気や治療についての普及・啓発活動の一環として年1回開催されています。

3/4(土)
14:30~17:00
(開場14:00~)

場所

近畿大学医学部附属病院
円形棟大講堂

参加費

無料

申込み

不要

主催：近畿大学医学部附属病院 がんセンター

お問合せ／072-366-0221(内線5192)

ともに生きる会

私たち病院スタッフと、がん患者さん・ご家族が「ともに学び、ともに生きていく」ことを目標とした会です。さまざまなテーマに基づき、がん医療に携わる専門家による講演・意見交換を行っております。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

1/12(木)

3/9(木)

▶ 進行がんと上手に付き合うために ▶ 放射線治療 ~最前線~

開催場所 近畿大学医学部附属病院 PET棟3階 大会講室

時間 14:00~15:00

参加費 無料 申込み 不要

主催：近畿大学医学部附属病院 がんセンター

お問合せ／072-366-0221(内線5192)

肝臓病教室

肝臓病の理解を深めていただけるよう、肝臓専門医などスタッフがわかりやすくお話しします。当院を受診されていない方でも、興味がありましたらどなたでもお気軽にご参加ください。

2/7(火)

▶ 肝細胞がんと転移性がんについて ▶ 生活で気をつけることは

開催場所 近畿大学医学部附属病院 PET棟3階 大会講室

時間 15:00~16:00

参加費 無料 申込み 不要

主催：肝疾患相談支援センター

お問合せ／072-366-0221(内線5192)

「肝がん撲滅運動」公開講座

9人の肝臓専門医と管理栄養士が肝がんに関する専門分野について講演します。

1/29(日)

開催場所 国際障害者交流センタービッグ・アイ
1F 大研修室
(大阪府堺市南区茶山台1-8-1)

時間 12:30~16:30(開場12:00)

参加費 無料 申込み 不要、先着120名

主催：近畿大学医学部内科学教室(消化器内科部門)・日本肝臓学会

お問合せ／072-366-0221(内線3149)

リボンの会

患者さん・ご家族のみなさんによる語りを中心とした会です。がん体験者ピアサポーターがナビゲートしてくれます。1/26、3/23のレクチャーでは医師や専門家からがんと生活に役立つお話しをします。

開催場所 近畿大学医学部附属病院
PET棟3階 大会講室

参加費 100円(15時からのお茶代)

申込み 不要(直接会場にお越しください)

お問合せ／072-366-7096(直通)

1/26(木)

14:00~ 骨転移の治療と生活の工夫
がん治療と口腔ケア

15:00~ 患者サロン

2/23(木)

15:00~ 患者サロン

3/23(木)

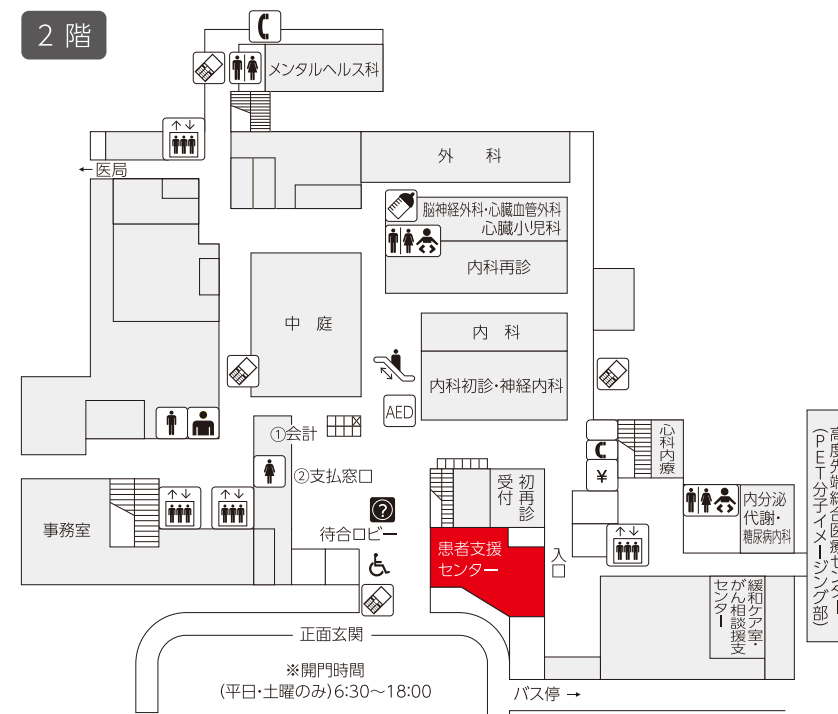
14:00~ ホルモン治療の副作用への
対処法と生活について

15:00~ 患者サロン

患者支援センター

患者さんの療養生活にまつわる様々なことに対応する総合相談窓口として、

他機関や地域そして社会との連携の架け橋となるのが患者支援センターです。



患者支援センター入口

患者さん・ご家族・地域の開業医の先生や医療機関、介護施設や介護事業所の方々そして院内のスタッフからのご相談やご依頼をお引き受け致します。患者さんとの信頼関係を大切に受診される皆さまの権利を守っていきたく考えております。

受付時間	月~金 9:00~17:00
	土 9:00~12:45

療養支援

- 在宅での看護ケアの継続
- 介護保険の申請やサービスの調整
- 訪問診療医や転院先の選定
- カンファレンス開催等

地域連携

- 診療の予約
- かかりつけ医選定
- がんセカンドオピニオン等

医療相談

- 医療費制度・費用に関する相談
- 公費負担・労災・交通事故等の手続き
- (患者さん相談窓口併設)
- (肝疾患相談支援センター併設)

患者支援センター

福祉相談

- 医療費等経済的な問題
- 社会保険・社会福祉制度について
- 心理的問題
- 社会復帰等

その他

- ともに生きる会等
- 患者さん向け講演会事務局
- (がんセンター事務)
- (難病患者在宅医療支援センター事務)

個人情報保護について

- 個人情報保護について近畿大学医学部附属病院では患者さんの情報の取り扱いに万全の体制で取り組んでいます。
- 個人情報の利用目的について当院では、患者さんの個人情報を診療・教育などの目的で利用させていただいております。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さんからの同意をいただくことしておりますのでご安心ください。
 - 当院では、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めております。